

## 令和4年度1学期始業式

小松川高校の皆さん、あらためまして、おはようございます。4月1日に小松川高等学校長として着任しました北江繁治です。

さて、私はこれまでの学校で都立高校の良さについて何度も話してきました。それは、学習活動と探究活動・部活動・学校行事・生徒会や委員会活動等、一人の生徒がいくつものことにチャレンジしていくことだと思っています。しかも、小松川の生徒には高い目標をもって取り組みながら、自己の希望進路を実現してほしいと願っています。そのため諸君に実践して欲しいことを、3つお話しします。

1つ目は、3年間部活動を全うし充実感と達成感を感じてもらいたいことです。そして、部活動の経験から、3年生で長時間勉強する体力と集中力を培ってほしいということです。部活動をやりきって、進路実現する姿を後輩に示してください。

2つ目は、日常生活の中で、3つの時間を決めることです。寝る時間・起きる時間と、勉強を始める時間です。寝る前に睡魔と闘いながらでは効率的でないことは経験している生徒もいることでしょう。帰宅後すぐに勉強時間を確保し、食事・入浴後も可能な限り勉強していくといった習慣です。成功事例もありますので、試してみてください。

3つ目は、高い目標をもち続けることです。【眼高手低】という言葉があります。本来の意味は「目が高いけれど、自己の技術は下手」でしたが、2008年ノーベル物理学賞を受賞した益川敏英教授は「目標を高く、実践は基礎から着実に」と私訳しました。どの高校生にも当てはまる言葉ですし、小松川の生徒にもピッタリだと考え、諸君に紹介します。

2年生は学校の中心学年として、3年生は進学の準備にシフトしながら、小松川で充実した生活を気持ちよく送ってください。

最後に、感染症防止に向けて、マスクの正しい着用、黙食、毎朝の健康観察等お願いします。